



ちょっと余裕がある時間に 一緒に料理にチャレンジ!!

子どもが料理に興味を持ち始めるのが、3歳頃。そして、「やりたい!!」と思うピークが5歳頃と言われています。包丁や火が危ないからと料理から子どもを遠ざけてしまうと、自分からやろうという気持ちが薄れしていくようです。

子どもの「やりたい!」という思いを大切に一緒に料理をしてみましょう。

保育園で人気のおやつレシピを紹介します。

写真:島保育園・松園保育園・びっころ保育園・第二若葉保育園・湯本保育園の取り組み

のりじゃこトースト

材料(大人2人分)

食パン	2枚
海苔	1/2枚
マヨネーズ	大さじ2
しらす干し	50グラム

作り方

- 1 のりは細かく手でちぎる
- 2 食パンにマヨネーズをぬる
- 3 海苔としらす干しをパンにのせる
- 4 オーブントースターで焼く

かんたん!
おいしそう!

④ 海苔をちぎる作業やパンに具をのせる作業は、1・2歳児くらいから楽しくできますよ。
⑤ 手順が少ない「何度か一緒に作ると、一人で作れるようになる子もいます。お母さんやお父さんが「作って!」とリクエストするのも、子どものやる気アップにつながります。
※オーブントースターでのやけどには十分注意して、「取り出るのは大人がする」などの約束などをしっかりしましょう。

スイートポテト

材料(大人2人分)

さつまいも	200グラム	卵黄	20グラム
スキムミルク	20グラム	練乳	20グラム
無塩バター	12グラム	ゴマ	0.4グラム
生クリーム	16グラム		



親子で調理
ポイント!!

作り方

- 1 さつまいもの皮をむき、弱火でゆっくり茹でるか蒸す
- 2 柔らかくなったら、マッシャーでつぶす
※マッシャーがないときはフォークなどを使ってつぶしましょう
- 3 他の材料を入れて、混ぜ合わせる
- 4 ラップなどで形を整えて、アルミカップなどに入れ、オーブンやトースターで焼く
(仕上げに、卵黄をぬるときれいな焼き色がつきます)



① 皮をむく作業はピーラーを使うと4・5歳児でもできます。
② 保育園での活動で子どもたちがスイートポテトを作ることも多いです。「家でもやってみようか?」の声掛けで、園での様子を知る会話のきっかけにもなります。

バナナブラウニー

材料

(5号又は6号の型1台分)	
薄力粉	80グラム
ベーキングパウダー	1グラム
ピュアココア	40グラム
卵(Mサイズ)	1個(50グラム)
上白糖	80グラム

A粉類	80グラム
干しブドウ	40グラム
サラダ油	40グラム
牛乳	180グラム
バナナ	(大きなバナナ1本と半分くらい)

ケーキ屋さんみたい!



親子で調理
ポイント!!

③ バナナは切りやすい食材です。4・5歳頃のお子さんに切ってもらうのもいいですね。

作り方

- 1 卵をわりほぐし、砂糖、油、牛乳を入れて混ぜ合わせる。
- 2 バナナは半分をつぶして、半分を輪切りにする。
- 3 1 につぶしたバナナ、Aの粉類、干しブドウを合わせる。
- 4 型に生地を流し、切ったバナナを並べる。
- 5 180°Cで20分くらい焼く。(機種によって違いがあるので様子を見てください。)
- 6 焼きあがったらカットする。

このほかにも、フライの衣をつける、餃子や春巻きの皮に具材を包む、クッキーや野菜の型抜きなど、全部ではなく、一部分を一緒にするのも無理なく取り組めますよ!



市内の保育園や幼稚園
でも「食」を大事にした
活動を取り入れて
あるのじゃ!

